

紙皿ヨーヨーを作りました

100均で手に入る紙皿の間にペットボトルのキャップをはさんで作るヨーヨーです。
手軽に作れて、とても楽しめます。

“ほいくる” **Hoiclue** の記事を参考にしました。

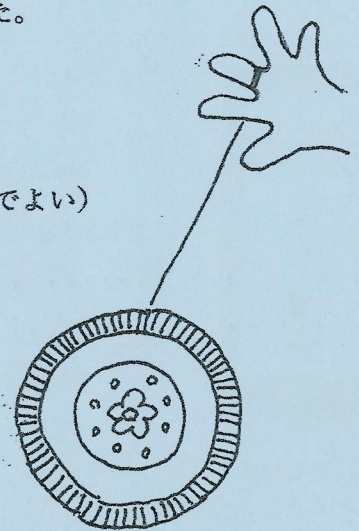
材料 両面テープ・セロテープ

紙皿2枚 (直径18cmでも15cmでも、好みのものでよい)

ペットボトルのキャップ、同じ大きさのもの2個

ビー玉1個

タコ糸90cm位1本



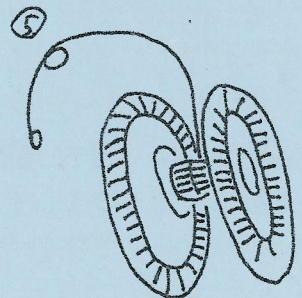
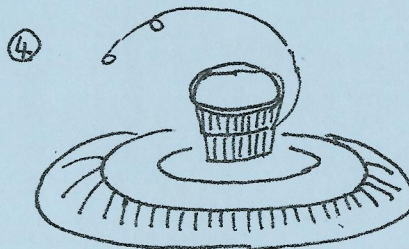
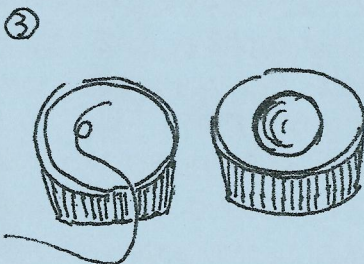
作り方

- ① 紙皿の裏側の中心に軽く印をつけておく。
- ② 紙皿の表側に絵を描いたり、シールを貼ったりする。
- ③ キャップの中にビー玉と玉止めしたタコ糸の端を入れて、もう一つのキャップでふたをして、セロテープで留める。たこ糸はキャップの外にだしておく。
- ④ キャップを片方の紙皿の裏側の中央にとめる。もう1枚の紙皿をキャップをはさむようにとめる。両面テープの上に薄くボンドを塗っておくとよい。
- ⑤ タコ糸の端に指を入れるための輪を作ったら、できあがり。

遊び方

タコ糸を軸に巻き付けて下に向けてぶら下げ、上下に動かすと、紙皿がヨーヨーのように巻き上がったり、ほどけて下にさがったりする。

タコ糸を巻き付けずに、ぶら下げ、紙皿を上にくいあげるようにして上下にゆすついても、自然に巻き付いて、ヨーヨー遊びができる。低い台の上に立つて上下に動かすと、やりやすいように思う。



パクパク人形を作しましょう

牛乳パックを使って、今回はカエルのパクパク人形を作しましょう。

牛乳パック1本使って大きなカラス、下半分使ってコブタ・タヌキ・キツネ・ネコなどカエル以外にもいろいろな人形を作ることができます。

お話したり歌ったりしながら、口の部分の裏側に手を入れてパクパク動かすと、人形劇の始まりです。

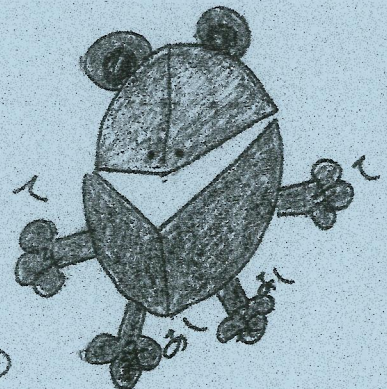
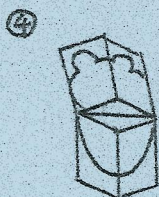
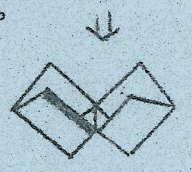
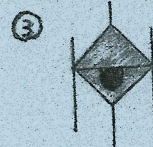
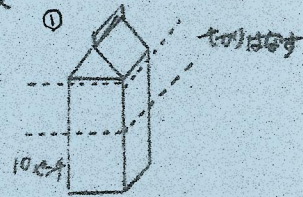
作っても、使っても楽しい工作です。

- 〈材料〉 牛乳パック 1つ
 シール折り紙 (折り紙でも可) 15センチ角 緑2枚
 7.5センチ角 赤1枚
 3センチ角 オレンジ色1枚

はさみ・ものさし・マジック

〈作り方〉

- ① 牛乳パックの下から10センチ位のところで切りはなす。
- ② 貼り合わせてある辺とその対辺を、底面ギリギリまで切る。
 切れ目からパックを両側に倒していくと、底面がちょうど半分に折れる。
 この折り筋がついた底面が口になる。
- ③ 底面に赤いシール折り紙を貼る。オレンジ色のシールを舌の形に切って貼る。
- ④ 牛乳パックの上部分と下部分を半円形に切る。
 上部分を下部分より少し小さくする。
 上部分には目玉部分もつける。
- ⑤ シール折り紙を2つに切り、パックの上部分と下部分に貼り、
 半円形よりはみ出した部分は切り込みを入れて、裏に折る。
- ⑥ ①で切りはなした残りの牛乳パックで手と足を作り、シール折り紙を貼ってから、
 本体につける。
- ⑦ マジックで目、鼻を描いて、出来上がり。

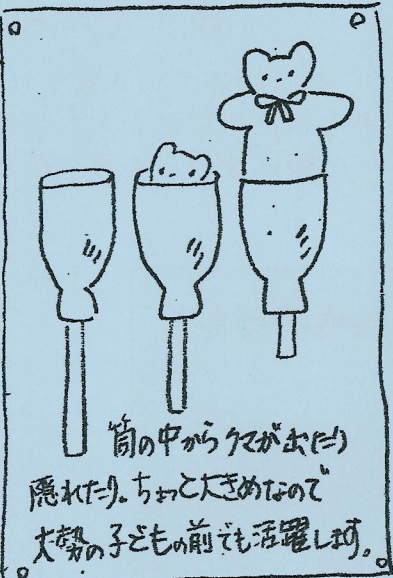


三上啓子

ペットボトルでかわいいはいはいあ (顔出し人形) を作りましょう

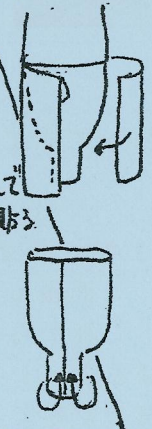
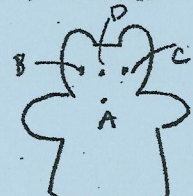
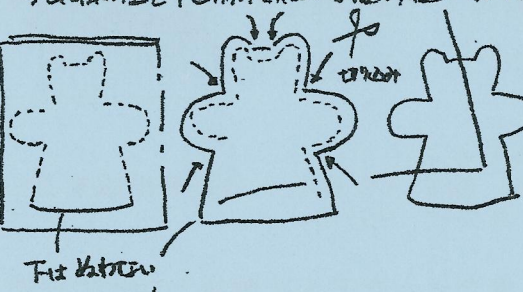
◎ 布おもちのTA-TAN (F&E) 大江季久子

- ★ 材料: 350ml 又は 500ml のペットボトル
 (炭酸飲料が丈夫。手ごわいものは不向き)
 人形用の布 20x35cm, 筒に巻く布 16x25cm
 木の棒 1cm 又は 箸 25cm, スチロール球 3cm 1個
 黒ビーズ 2個, リボン 25cm, 刺しゅう糸 綿
 両面テープ, 木工用ボンドは手芸用ボンド



★ 作り方

- ① スチロール球の半分くらいまで穴をあける。木の棒に木工ボンドを多めに塗って差し込み、乾かしておく。
- ② ペットボトルE 上から12cmで切り口。両面テープを貼る。
- ③ 人形用の布と中表に半分を折り、型紙を作り、型を写す。裏に糸の上と下を用いて縫う。縫い代を縫って目印を裁つ。矢印に切り込みを入れて表に返す。
- ④ ①の球に綿を巻いて③をかぶせる。綿が首の下に糸の口に変えてから首の周囲を一周縫い、糸を引いて締める。(球の丸みに沿うのではなく肩から通す - 直線に縫い進んで一周する)
- ⑤ ビーズを目と、刺しゅう糸で鼻をつける。ビーズを付ける前に目の位置と糸でくぼませておくと、ビーズが飛び出した感じに仕上がります。
 (Aから糸を刺し、内側を縫う。A→B→A→C→Aと引いて、Aに玉止め。B-Cにビーズ。)
- ⑥ ②の両面テープをはがし、⑤をかぶせてすてを貼る。その上にボンドを塗る。
- ⑦ 筒に巻く布の上端を5ミリ折り込んで⑥のボンドの上に貼る。巻き終わりが後ろの中心になるように12.5ミリ折り込んで貼る。
- ⑧ くびれているところを縫い締める。余った布をペットボトルの口を押込み、内側をボンドで固める。
- ⑨ 首にリボンを巻いてできあがり。



★ この布おもちの著作権は大江季久子にあり。パターンの商業利用は遠慮ください。

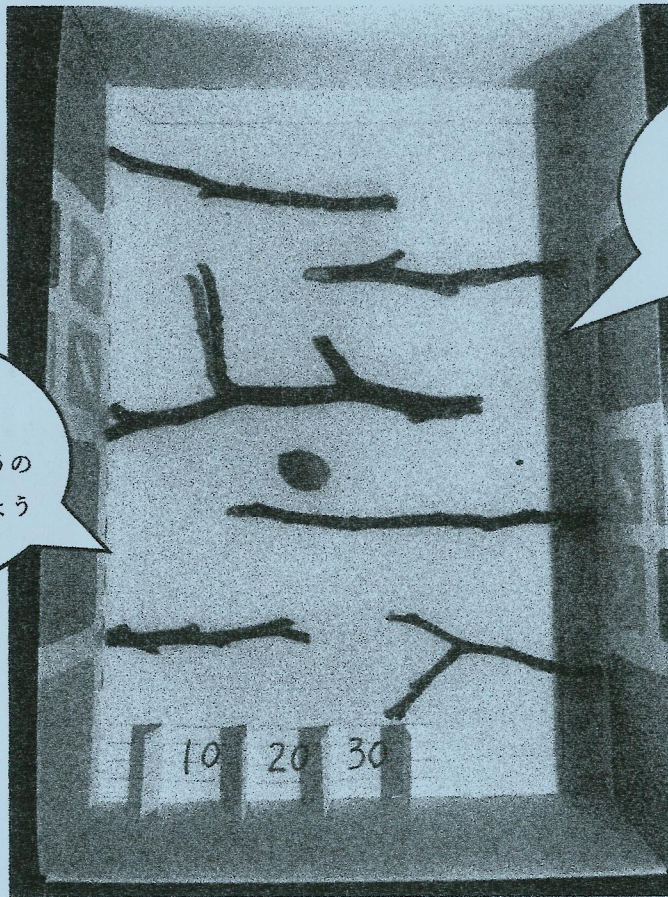
がんばれどんぐり！



コロコロゲーム

どんぐりとこえだでゲームをつくってみよう

ざいりょう：こえだ、どんぐり、おかしのはこ、もっこうポンド



はこをうごかし
どんぐりをてんすうの
ところにいれましょう

あさいおかしのはこに
こえだを
ポンドではりましょう

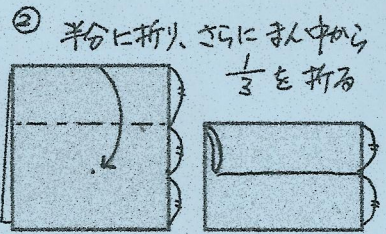
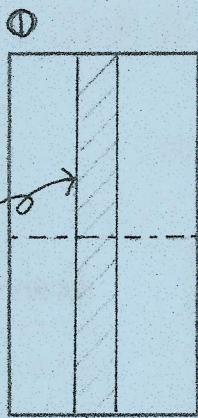


案) 山田史徳

どうぶつ うんどうかい

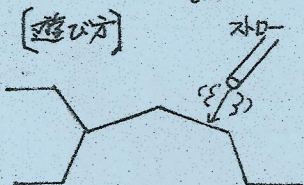
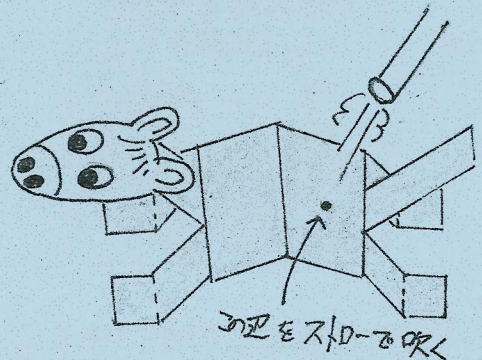
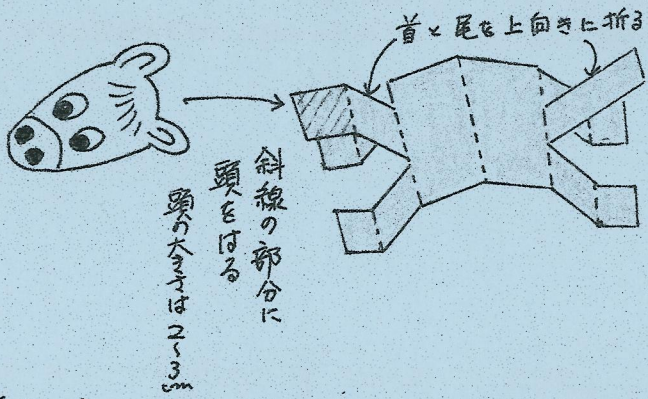
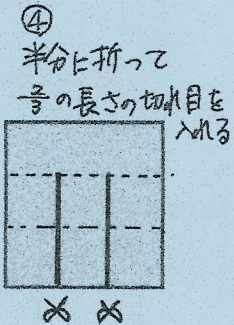
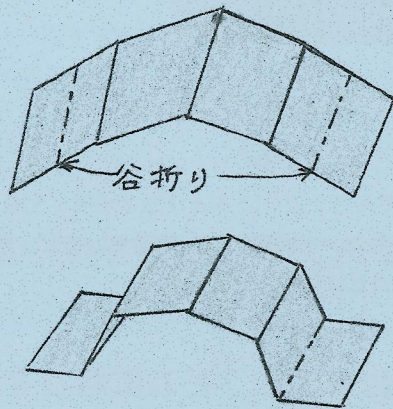
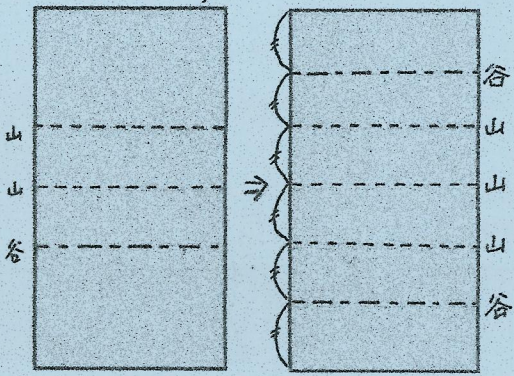
三上 啓子

4cm x 7cm の画紙紙
ストロー、のり、はさみ
頭用に画紙紙少々、クレヨン

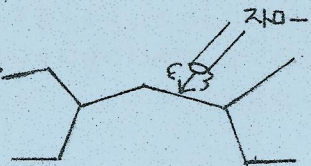


③ 全体を6等分に折る。
西端だけ、谷折りに折る。

② で折ったものを
広げたところ



中心の後ろをストローでまじから吹く
体がつぶれ、机前へ進む。
株で机を吹く、を引返して、前に進めばいい。



出典
『折り紙 切り紙 折り紙』
木野政雄 著
ひかりのくに

ふとっちょトナカイをつくろう

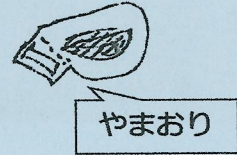
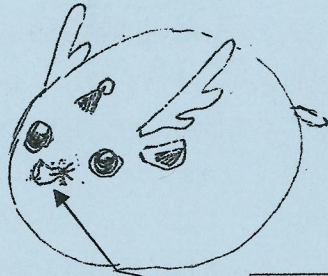
以前紹介した「お散歩ブタさん」のトナカイバージョンです。じゃばらの足をつけるとトナカイが立ちます。可愛いんですよ。

(12月11日にひと・まち交流館 京都で開かれる“Let's ボランティア”の工作コーナーでも作ります)

① 型紙からパーツを切りだす
目玉はすきなように描きいれてね。



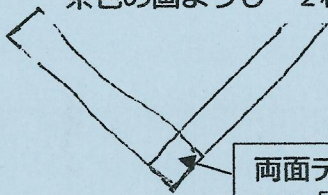
② 両面テープで
かおのパーツやつのなどを
風せんにとりつける。



③ 足を「じゃばらおり」でつくる。

ふうせんのむすび目

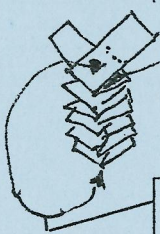
茶色の画ようし 2枚×4セット



2枚のはしを両面テープでくっつけて、
こうたいにおりたたんでいく。

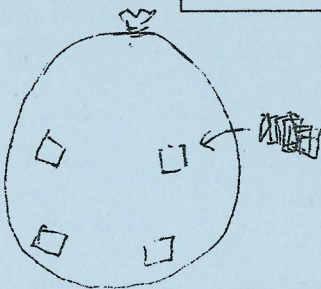
両面テープ

④ おわりまできたら
また両面テープでとめ、
よぶんは切り取る。



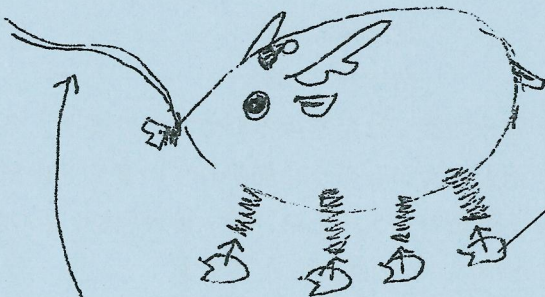
両面テープをつけておく。

⑤ 位置を見ながら
おなかのほうに
足をつける



- 材料・ラウンドバルーン
 ・ビニールひも 1メートル
 ・色画用紙
 ・こげ茶(足)約 50 cm×8 本
 ・ベージュ(つの)
 ・白(目、しっぽ、ポンポン
 足、耳)
 ・赤いフェルト(帽子)
 ・両面テープ

⑥ (むきにきをつけて)
あしのつめのパーツをくっつける。



ビニールひもをむすんでつけたら完成

『サンタさんのいないいないばあ』

えんとつにだれかが入ろうとしています。白い袋をかたにかついでいるようですよ。
だれでしょうか？

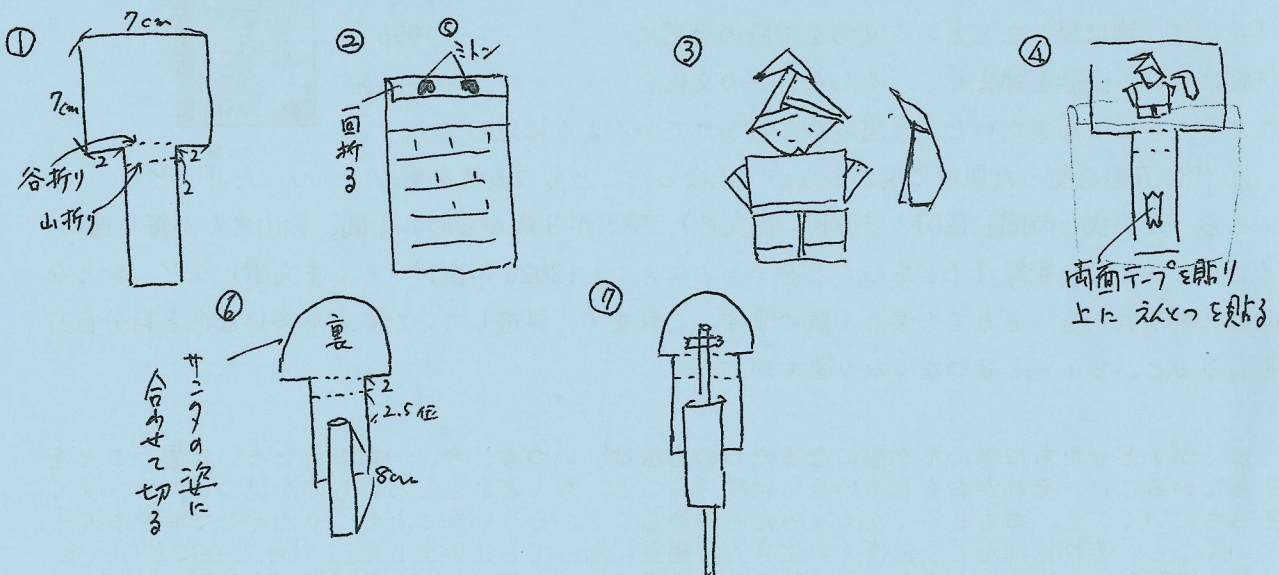
『いないいないばあ』の主人公をサンタさんにしてみました。
折り紙のサンタをはるのではなく、台紙に絵を描くのもいいですね。

- 〔材料〕 牛乳パック(台紙)、7 cm (パックの1面の巾) ×15 cm
茶色(えんとつ)の画用紙 10 cm×12 cm・白い画用紙 少し(ミトン)
折り紙赤 5 cm角、2枚(サンタ)・白 4 cm角、1枚(袋)
ストロー太いもの 8 cmぐらい ・細いもの 1本

両面テープ
セロテープ
ボンド はさみ

- 〔作り方〕 ①牛乳パックを図のような形に切り取り、折り筋をつける。
②茶色の画用紙をえんとつのかたちに切り、レンガ模様を描く。
③折り紙赤2枚と白1枚でサンタさんを折る。(好きなサンタの折り方でよい)
④台紙表面(白紙面)上部にサンタを、下部にえんとつをはる。
⑤サンタの姿に合わせて台紙を切り落とし、
えんとつのふちにサンタの体の中に合わせてミトンを貼る。
⑥台紙裏面(印刷面)の下部に太いストローを貼る。
⑦細いストローを太いストローに通し、台紙上部に細いストローの先を留めて、
できあがり。

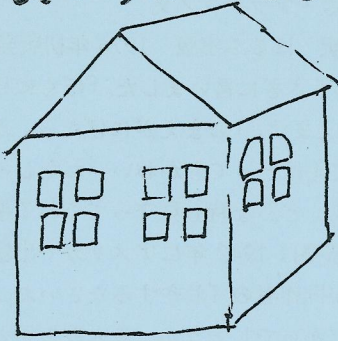
- 〔遊び方〕 太いストローをしっかりとって、
細いストローを押し上げると、サンタさんが顔を出す(=ばあ)。
引き下げると、隠れる。(=いないいない)



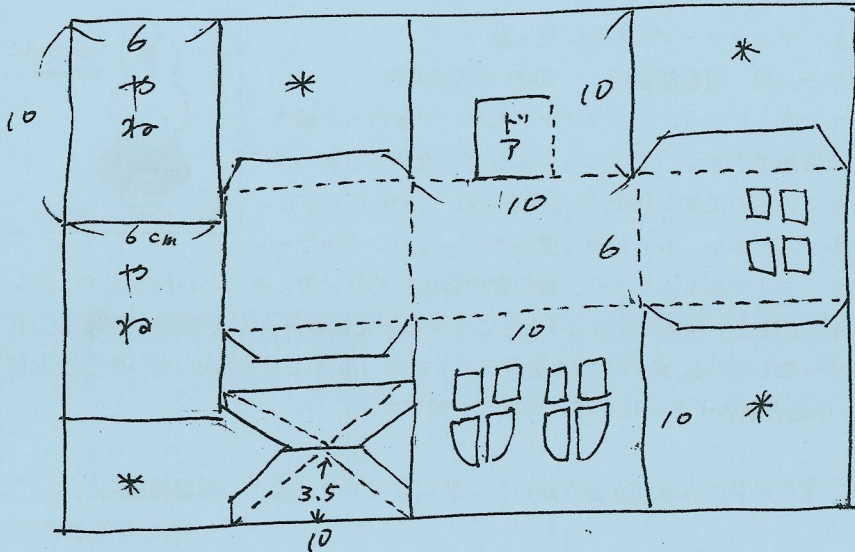
参考：『作って・歌って・話して・あそぶ おはなし小道具』 芳賀哲著 一声社

あかりのともる おうち

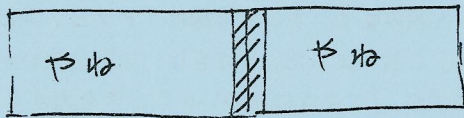
by 〇はあは



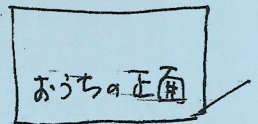
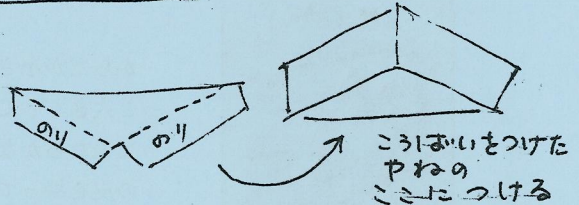
- B4サイズの色画用紙
ケント紙・マーメイド紙など(しかり)した紙
- カラーセロハン
トレーシングペーパー) どちらでも両方でも
- キャンドル型 LEDライト ゆらぎ
2コ100円 くらい
- スティックのり セロテープ



- ——— を切る
- - - - おる
(定規をあてて
きっちりおる)
- まどのお□□は
カッターで切る
- うららのドアは
なくともいい。
- * 不要なところ



とつきあわせにして
セロテープでとめる

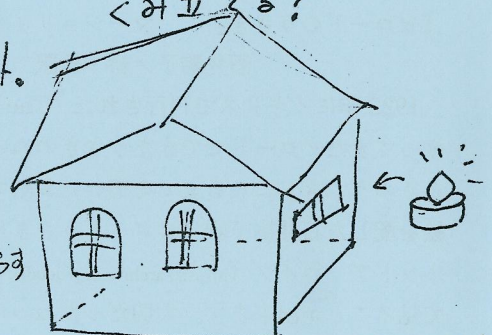


小さい子とちには ハイツを切り
おりしじをつけ。まどをくりぬいたキットで。

おうちのまどに カラーセロハンをはると3からスタート。
内かわのまどわく部分にのりをぬり、
セロハンをはる。トレーシングペーパーを
重ねると やわらかい色になります。



<み立てる!>



うららのドアから、又は 屋根のふたを
とって キャンドルを つけます
(入れ)

くびふりおひなさま

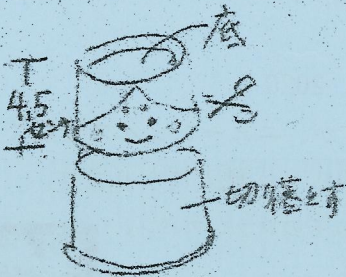
よういするもの

紙コップ 4コ
 4代紙、折り紙
 画用紙 1.2セ=4x10
 サインペン 4本
 9リ、はさみ
 両面テープ

紙コップでつくる

今回は和紙の4代紙の衣裳を着せたが、
 幼い子どもたちにはサインペンで髪も衣裳も
 書かされた方がかんたんに作れます。その場合
 かんまり、おうぎ、しゃくは金の折り紙で飾ります。

〈あたま(2コ)女びな 男びな用〉

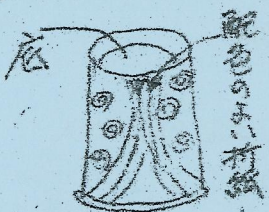


紙コップの底部分が頭用
 黒の折り紙を髪型の型に切り、
 のりづけする。
 顔をかきかんまりをつける

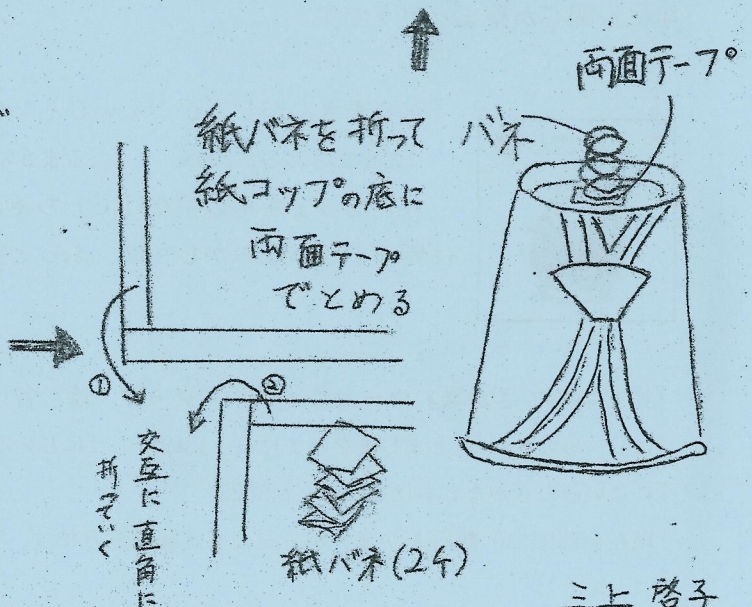
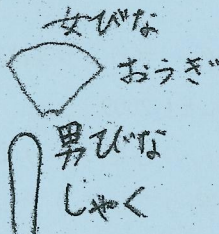


バネの上にも両面テープをつけて、
 あたまをのせて、押さえる。

〈胴体(2コ)〉



着物を配色のよい折紙を
 重ねて着せのりづけする。
 おうぎとしゃくをそれぞれ
 もたせる。

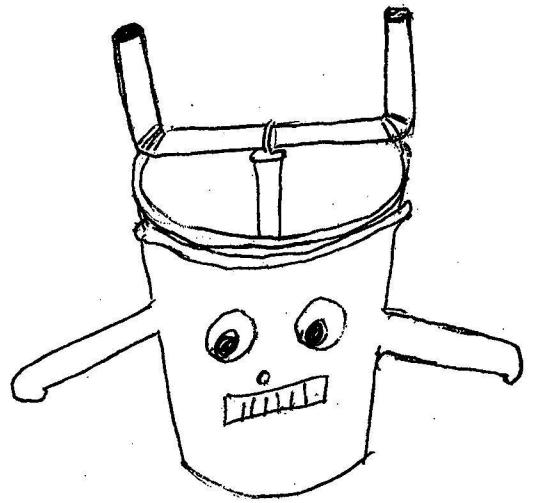


かんたん工作 ブルロボ

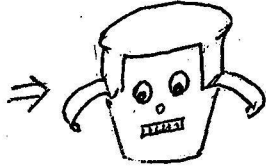
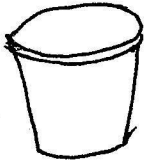
輪ゴムの動力を使ってブルブル振動させながら
回るおもちゃ。外側の紙コップの色や絵を変えても
楽しめます。

用意するもの

- 紙コップ×2
- 曲がるストロー×2
- モール
- 輪ゴム
- はさみ
- 油性ペン
- セロハンテープ



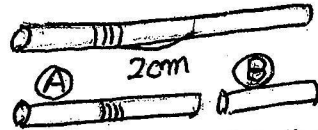
①



1つめの紙コップに
切り込みを入れる
(4ヶ所)

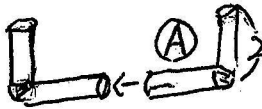
切り込み部分を
折り曲げながら
好きな顔を描く

②



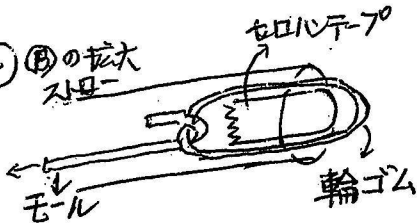
曲がるストロー2本を曲がる
部分から2cmの所で切る

③



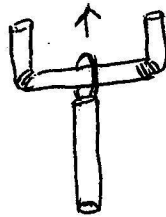
②の曲がる部分A 2本を
2cmほど組み合わせる。片方のストロー
に切り込みを入れると
組み合わせやすい

④



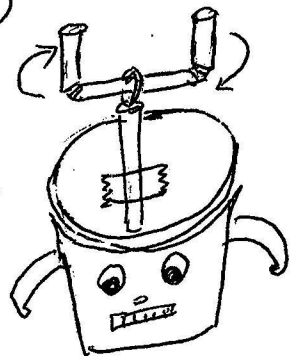
②のBにモールを使って
輪ゴムを通し、抜けないように
セロハンテープで止める

⑤



モールで輪ゴムを引張り
出し③に引っかけ

⑥



⑤を2つめの紙コップの
内側にセロハンテープで
止め①の紙コップに
重ねる

ストローをクルクルと50回以上巻き直し
テーブルの上で離すとクルクル回り出す。